

講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム		
実施日時	令和元年12月 5日（木） 15:00 ～16:00	
実施場所	株式会社九州タブチ	
実施形態	③工場・現場見学	
対象学生	電子制御工学科 3年 43名（欠席者なし）	
担当者	鹿児島高専	企業・団体等
	地域共同テクノセンター 副センター長 准教授 吉満 真一 電子制御工学科 准教授 鎌田 清孝	所属：株式会社九州タブチ 役職：代表取締役社長 氏名：鶴ヶ野 未央
実施内容	<p>電子制御工学科3年に向けて、株式会社九州タブチの竹内亮太様から、大手と中小企業の人事、採用、求人などについて説明を受けた。採用にあたり、その人らしいエピソードがないとその人の顔すら覚えていない。貴方らしさが重要であること。学生だから出来ることを一生懸命取り組めば良いというアドバイスを受けた。さらに九州タブチの概要、OB・OGの仕事の話、会社の大切な取り組みについてパワーポイントを用いて説明して頂いた。特に、自分の子供たちが働きたいと思える会社を目指していることに共感しているようだった。その後、生産技術や機械加工を中心に工場内を見学し、学生からの質問を答えて頂いた。</p> <p>今回の見学を通じて、今後の就職活動に向けて大変有意義なものになったと感じている。</p>	
	 	